

# 第152期 株主通信

(2020年4月1日から2021年3月31日まで)



表紙写真：二子玉川ライズ

美しい時代へ——東急グループ

送

B

I

T

O

K

I

走

## 株主通信「美とき」に込めた想い

東急グループは、グループスローガンとして「美しい時代へ」を掲げています。このスローガンには、東急グループが美しい生活環境を創る先駆者になる決意が込められています。

本誌のタイトル「美とき」は、「美しい時代へ」の「美」と「とき(時)」を組み合わせ名付けました。私たちが「美しい」生活環境の創造へと向かう姿を「これまで・いま・これから」それぞれの「とき(時)」から紐とき、株主の皆さまへお伝えしたいという想いが込められています。

## ごあいさつ

### 株主の皆さまへ

株主の皆さまには、平素より格別のご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。この度、新型コロナウイルス感染症に罹患された皆さまの一日も早いご回復と、事態の収束を心よりお祈り申し上げます。

昨年来、世界は新型コロナウイルスの感染拡大という未曾有の課題に直面しており、当社も社会インフラ事業者としての責務を果たすべく、各事業において安全・安心の確保のための対策にあたっています。

足元の業績は、鉄道輸送人員の大幅な減少、百貨店、ホテルなど、各施設の営業時間短縮、休業などにより甚大な影響を受けています。当期におきましては大幅な当期損失となり、株主の皆さまには多大なご心配とご迷惑をお掛けいたしましたこと、深くお詫び申し上げます。また、配当金につきましても、安定・継続配当の観点から総合的に勘案した結果、誠に遺憾ではございますが減額とさせていただきます。

先行きが不透明な状況ですが、強い危機感を持ちながら足元の事業環境変化への対応と徹底した構造改革を行い、2021年度の黒字化を実現するだけでなく、この難局を通過点とし、早期に新たな成長軌道に乗せることができるよう力強く経営に取り組んでいきます。



東急株式会社  
取締役社長

高橋 和夫  
kazuo takahashi

## 2021年度を新たな成長への転換点とし、 強靱な事業構造への転換を目指します。

### サステナブル経営の推進

当社は、社会環境の変化を鑑み「安全・安心」、「まちづくり」、「生活環境品質」などSDGsを意識した「サステナブル重要テーマ」を策定しました。これに正面から向き合いながら投資家の皆さまやお客さま、従業員、地域社会、取引先に加え、「地球環境」を当社のステークホルダーと位置付け、社会課題の解決と事業成長の両立を目指していきます。

具体的な取り組みとして、2019年には事業での使用電力を再生可能エネルギーで100%まかなうことを目指す国際イニシアチブ「RE100」を宣言したほか、2020年にはTCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）に賛同しました。

今後も、こうした取り組みを継続することでステークホルダーの皆さまと信頼関係を築き上げていきたいと思っています。

長期経営構想に掲げた「未来に向けた美しい生活環境の創造」を実現するため、新型コロナウイルス感染症がもたらす環境変化に対応しながら絶えず生活者のニーズを見つめ直し、事業を通じた社会価値の提供・課題解決に取り組んでいきます。

株主の皆さまにおかれましては、引き続きご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

### 事業環境変化への対応による収益復元と進化

先日、2021年度を初年度とする中期3か年経営計画を公表いたしました。『変革』をテーマとし、事業環境変化への対応による「収益の復元」と、ピンチをチャンスに変え新たな成長に向けた「進化」を図るべき3か年として策定しました。

交通事業では、安全・安心を追求しながら、テクノロジーを活用したオペレーションの変革を実現し、事業構造の強靱化を図ります。不動産事業においては、引き続き連結事業

利益の柱としての役割を果たすべく、社会的価値を創出する「東急ならではのまちづくり」を推進します。また、生活サービス事業に関しましては、環境や時代のニーズの変化にあわせた沿線顧客サービスを迅速に展開することにより、各事業の競争力を強化します。そしてホテル事業においては、客室の多用途化などによる収益性の向上や固定費の削減を徹底して行いながら環境変化に対応していきます。

### 業績ハイライト

当事業年度は、全事業において新型コロナウイルス感染症拡大の影響に伴う需要減少を受け、営業収益は9,359億円（前年同期比19.6%減）、営業損失は316億円、親会社株主に帰属する当期純損失は562億円となりました。

株主・投資家の皆さまへ  
<https://www.tokyu.co.jp/ir/investors.html>



営業収益

9,359 億円

営業損失

316 億円

親会社株主に帰属する当期純損失

562 億円

1株当たり配当金

15 円

セグメント別営業利益

交通事業 営業損失

260 億円

生活サービス事業 営業損失

38 億円

不動産事業 営業利益

289 億円

ホテル・リゾート事業 営業損失

312 億円





FY2021 ▶ FY2023

本年5月に2021年度を始期とする中期3か年経営計画を策定しました。「変革」を基本方針とし、変容する事業環境に対応した収益復元と進化を目標としています。2021年度の黒字化を目指すとともに、本計画期間を新たな成長への転換点とします。

# 基本方針 ▶ 「変革」

## 事業環境変化への対応による収益復元と進化

足元の事業環境変化への対応と構造改革諸施策の推進により、  
 収益規模の復元を目指すとともに、本期間を 新たな成長への転換点 として位置付ける

### 経営指標

	(参考) 2020年度	2021年度
東急EBITDA*	747 億円	1,187 億円
営業利益	△316 億円	200 億円
有利子負債/東急EBITDA倍率	15.8 倍	10.3 倍

\* 東急EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + 固定資産除却損 + のれん償却費 + 受取配当利息 + 持分法投資損益

### 株主還元

安定配当を継続するとともに、中長期的には 配当性向30%以上 を目安とし、総還元性向も意識した株主還元を目指す

### 4つの重点戦略

#### ① 交通インフラ事業における事業構造の強靱化

安全・安心を追求し、公益性と収益性の高次元での両立を目指すとともに、テクノロジーを活用したオペレーションの変革を実現し、事業構造の強靱化を図る

- オペレーションの変革 (ワンマン運転の拡大等)



- 利便性向上 (東急新横浜線開通2022年度下期予定)



#### ② 不動産事業における新しい価値観への対応

社会的価値を創出する“東急ならではのまちづくり”を推進し、連結事業利益の柱としての役割を果たすとともに、収益性向上により利益成長を牽引する

- 新宿再開発プロジェクトの推進
- 都市経営への進化 (自律分散型沿線都市への取り組み等)
- 海外におけるまちづくり事業の推進 (ベトナム・タイ等におけるPJ推進)



#### ③ 新たなライフスタイルに対応した事業・サービスへの進化

環境変化にあわせたサービスの展開により、各事業の競争力を強化し、連結利益に貢献する

- 戦略投資の選択的実施 (5G基地局シェアリング事業への参画等)
- 働き方の急速な変化を捉えた新規市場の獲得 (法人向け会員制シェアオフィス事業等)



NW NewWork

#### ④ 各事業における構造改革の推進

コロナ影響以前より課題を抱える事業において構造改革を推進し、グループ各事業の戦略再構築とともに連結経営マネジメントの進化を図る

- ホテル事業の構造改革 (収益性の向上、環境変化に応じたチャネルチェンジ等)
- 百貨店事業の構造改革 (東急百貨店本店建て替え計画の始動、後方業務・サービス・販促の効率化デジタルシフト等)





美しい時代へ

## 東急のサステナビリティ

# SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

東急グループは、グループ丸となってコンプライアンスに取り組むとともに、事業を通じた社会課題解決や社会貢献活動を継続するなど、サステナブル経営を積極的に推進してまいります。

## CASE STUDY [1] 二子玉川ライズ 人と自然が調和するまちづくり



### 「住む人、働く人、訪れる人」が 集い行き交う多様性のある街

二子玉川ライズは、2015年の完成以降、豊かな自然と調和した都心にはない魅力を持ったスポットとして人気を集め、来場者が飛躍的に増加しています。さらに、二子玉川ライズ・タワーオフィスが竣工し、働く人が約1万人増加したほか、商業施設、映画館、フィットネスクラブなどを有する複合用途施設内での新しいワークスタイルが創出されています。新型コロナウイルス感染症予防のため、消毒の徹底、非接触型サービスの導入などを行いながら、営業しています。



▲2017年8月  
二子玉川ストリートマーケット ふたご座



▲二子玉川ライズ屋上庭園内「めだかの池」

### 生物多様性に配慮したまちづくり

二子玉川ライズは、地域の生命をつなぎ、自然環境の創出を目指す「エココミュニティ」の考えのもと、武蔵野台地や国分寺崖線、等々力溪谷で見られる野草や樹木を取り入れた植栽を行い、「地域に根付いた空間づくり」を目指しています。このような、自然と共生しながら多世代が心豊かに暮らせる新しいまちづくりにより、2014年に生物多様性の保全や回復に資する取り組みに対する評価である「JHEP 認証」の最高評価(AAA)を取得、翌年2015年には、世界的な環境認証評価「LEED まちづくり部門」において世界初のゴールド本認証を取得しました。

今後も、すべての人々の暮らしや事業の基盤となる自然環境への配慮に努め、地域の魅力向上に貢献していきます。



## 沿線のこれから

「選ばれる沿線」であり続けるために沿線活性化に努め、次世代へつなげるまちづくりを推進しています。



### 東横線 「渋谷随一のエンターテインメントフードエリア」 が完成

全面改装中の「渋谷 東急フードショー」は、2021年7月に「渋谷随一のエンターテインメントフードエリア」として生まれ変わります。デリゾーン(渋谷地下街エリア)、スイーツゾーン(渋谷マークシティ1階)、生鮮・グロサリーゾーン(渋谷マークシティ地下1階)の3ゾーンの構成で、「新たな発見」と「街歩きの楽しさ」を存分に楽しめるエリアとなります。



▲渋谷 東急フードショー(イメージ)



### 田園都市線 個人向けリラックスワークラウンジ「relark」 直営店舗を沿線にオープン

法人企業向け会員制サテライトシェアオフィス事業「NewWork(ニューワーク)」の新業態として、2021年2月より開始した個人利用者向けリラックスワークラウンジ「relark(リラーク)」の直営店舗を4月に、たまプラーザテラス内にオープンしました。「ローステッドコーヒー」が無料で楽しめるなど、魅力的なサービスにより「快適性」、「プチ贅沢」を体感できるリラックス空間と、複合機や個室ブースといった充実した実務機能を共存させ、効率的にテレワークを行える環境を提供します。



▲relarkたまプラーザ

# GLOBAL VIETNAM TOPICS

## ベトナム南部エリア 最大級の複合商業施設

2012年より、ベトナムのビンズン新都市において「東急ビンズンガーデンシティ」プロジェクトを推進しています。2023年春には初の大型ショッピングセンター「(仮称)SORA gardens SC(第1期)」を開業予定です。今後は、ビンズン省およびビンズン新都市の経済成長に合わせて、隣接する住宅エリアと一体となった開発を段階的に推進するとともに「東急多摩田園都市」の開発で蓄積したノウハウを活かし、現地の文化・慣習と融合したまちづくりを行っていきます。



▲「(仮称)SORA gardens SC」外観イメージ



2020年12月

東急線のバリアフリー向上の取り組みが評価され  
内閣総理大臣表彰を受賞

大手民鉄初の取り組みとして、2020年3月に東急線全駅(世田谷線、こどもの国線を除く)にホームドア・センサー付固定式ホーム柵の設置を完了したことや、各種アプリを活用したバリアフリーサービス向上などの取り組みが評価され、「令和2年度バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進功労者表彰」において最高位となる内閣総理大臣表彰を受賞しました。



▲ 田園都市線市が尾駅ホームドア

2020

2021年1月

渋谷駅周辺開発がMIPIM Asia Awards 2020  
「最優秀多目的開発部門」において銅賞を受賞

東急グループが推進する渋谷駅周辺開発が、MIPIM Asia Awards 2020「最優秀多目的開発部門」において、銅賞を受賞しました。これは、アジアの不動産業界における卓越した業績とイノベーションを対象とした賞で、複数のプロジェクト(渋谷ヒカリエ・渋谷ストリーム・渋谷スクランブルスクエア・渋谷フクラス)が連動しながら行われている点が評価されました。特定の一施設ではなく、複数プロジェクトが一体のプロジェクトとして受賞したのは、日本初となります。



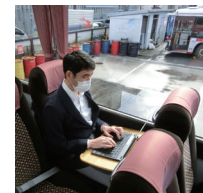
▲ 渋谷スクランブルスクエア

2021

2021年1月

スマートフォンサービス「DENTO」の  
実証実験を実施

2021年1～4月の約3か月半、大きく変容した都心通勤者の移動・就労ニーズに対応する「DENTO」の実証実験を実施しました。「DENTO」は通勤バスのチケットや、東急線の電車や東急バスの1日乗り放題チケット、ワーキングスペース利用チケットなどをスマートフォンから購入可能なサービスです。今後も、展開エリアやターゲット層を拡大しながら、東急線沿線でのより自由で豊かな働き方の実現を目指します。

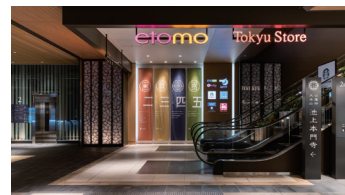


▲ シェアオフィスバス「Satellite Biz Liner」内の様子

2021年3月

池上線池上駅直結商業施設  
「エトモ池上」がグランドオープン

2017年6月から駅舎改良および駅ビル開発を進めている池上線池上駅において、2021年3月に駅直結商業施設「エトモ池上」がグランドオープンしました。駅をご利用のお客さまや周辺にお住まいの皆さまの日常を、より便利で豊かにすることを目指し、生活に根差した充実のラインナップと、居心地のよい時間・空間を提供します。



▲ エトモ池上

2021年3月

7年連続「健康経営銘柄」、  
9年連続「なでしこ銘柄」に選定されました

当社は、多様性を活かす組織づくりにより「誰もが働き続けたい会社」を実現するとともに、社内の働き方改革を社会へ展開していくことも目指しています。その結果として、経済産業省と東京証券取引所が共同で、健康経営に優れた上場企業を選定する「健康経営銘柄」に7年連続、女性活躍推進に優れた上場企業を選定する「なでしこ銘柄」に、唯一9年連続で選定されました。



2021  
健康経営銘柄  
Health and Productivity



株主優待情報

発行基準日：9月30日  
11月中旬送付  
有効期限：翌年5月31日まで

発行基準日：3月31日  
5月中旬送付  
有効期限：11月30日まで

200株以上ご所有の株主の皆さまには、ご所有株式数に応じ、東急線または東急バスにご乗車いただける**株主優待乗車証**や、東急グループ各施設でお買い物・ご宿泊などにご利用いただける**株主ご優待券**をお送りしております。

所有株式数	株主優待乗車証(きっぷ式)	選択式優待*1		株主ご優待券
		株主優待乗車証(パス券式)	東急ホテルズ無料宿泊券	
200株以上 500株未満	2枚	—	—	A
500株以上 1,500株未満	5枚	—	—	B
1,500株以上 2,500株未満	10枚	継続保有で5枚追加	—	
2,500株以上 5,000株未満	20枚		—	
5,000株以上 9,500株未満	40枚	—	—	
9,500株以上 12,000株未満	80枚	継続保有で10枚追加	—	電車 全線パス1枚 もしくは 東急ホテルズ*2 無料宿泊券1枚
12,000株以上 14,000株未満	10枚		—	
14,000株以上 28,500株未満	30枚		—	
28,500株以上	30枚	—	電車・バス 全線パス1枚 もしくは 東急ホテルズ*3 無料宿泊券1枚	

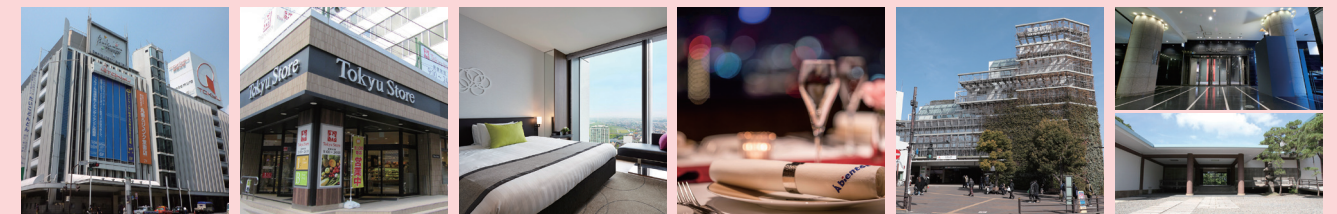
\*1 東急ホテルズ無料宿泊券をご希望の方は、三井住友信託銀行株式会社 証券代行部までお電話でお申し込みください。

☎ 0120-782-031(平日9:00~17:00)

\*2 エクセルホテル東急・東急REIホテル ブランドでご利用いただけます。(ツインルーム1泊+朝食)

\*3 東急ホテル・エクセルホテル東急・東急REIホテル ブランドでご利用いただけます。(ツインルーム1泊+朝食)

株主ご優待券利用店舗のご紹介 (A 200株以上500株未満、B 500株以上)



東急百貨店  
お買い物  
10%割引券

A 5枚 B 10枚

東急ストア  
お買い物  
50円券

A 20枚 B 40枚

東急ホテルズ  
宿泊基本料金  
30%割引券

A 4枚 B 8枚

東急ホテルズ  
飲食代金  
10%割引券

A 2枚 B 4枚

東急病院  
人間ドック基本料金  
10%割引券

B 1枚

Bunkamura  
ザ・ミュージアム  
五島美術館  
共通招待券

B 4枚

各種制度(継続保有制度、選択式優待制度、家族合算優待制度)、  
優待についての詳細は右記webサイトよりご確認ください。

株主優待情報  
[https://www.tokyu.co.jp/ir/stock\\_bond/complimentary.html](https://www.tokyu.co.jp/ir/stock_bond/complimentary.html)



## 株主さま特別プレゼントキャンペーンのご案内

今回は、前回大好評をいただきました展望施設「SHIBUYA SKY」の特別ご招待券と、今年で20周年を迎えるセルリアンタワー東急ホテルのガーデンラウンジ「坐忘」のアフタヌーンティー特別ご招待券をプレゼント!

抽選で **100** 名様に!



画像提供：渋谷スクランブルスクエア

**A賞** セルリアンタワー東急ホテル  
「坐忘」アフタヌーンティー 特別ご招待券  
**25組 50名**様 (有効期限：2022年3月末)

**B賞** 「SHIBUYA SKY」特別ご招待券  
**25組 50名**様 (有効期限：2022年3月末)

A・B賞いずれか1つのプレゼントを選んでご応募ください。

応募締め切り：**2021年7月26日** (はがきの場合は当日消印有効)

当選結果のご案内：当選者さまへのプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。(2021年8月中旬頃発送予定)

### 応募方法

#### はがき



はがきに以下の事項をすべてご記入のうえ、ご応募ください。

株主さま氏名(ふりがな)、性別、年齢、郵便番号、住所、電話番号、株主番号(同封の配当金計算書の右上に印字されています)、希望するプレゼントの種類

#### ● 送付先

〒225-0002 横浜市青葉区美しが丘1-8-1  
CO-NIWAたまプラーザ B棟 2F 東急株式会社  
セラン事務局 株主さま特別イベント受付係

#### ● お問い合わせ先

総務グループ 文書株式担当  
電話：03-3477-6228  
(平日 9:30~12:30 / 13:30~17:00)

#### webサイト



下記URLまたは右下の二次元コードからご応募ください。

株主さま特別プレゼントキャンペーン 応募Webサイト  
<https://www.tokyu.co.jp/kabunushievent/index.html>



当社ホームページのトップページからは以下のようにアクセスいただけます。

東急HOME > 株主・投資家の皆さまへ > 株主の皆さまへ > (お知らせ)株主さま特別イベントのご案内

#### ご注意

- お申し込みは、お一人さまにつき1回限りです。
- 応募多数の場合は抽選となりますので、あらかじめご了承ください。
- ご応募に際していただいた情報は、必要な範囲でのみ利用いたします。
- 複数ご応募された場合、応募を無効とさせていただきます。

## 会社情報

### 会社概要

商号 (英文名)	東急株式会社 TOKYU CORPORATION
設立年月日	1922年9月2日
本店所在地	〒150-8511 東京都渋谷区南平台町5番6号
事業内容	不動産賃貸業、不動産販売業、その他事業

### 役員一覧 (2021年6月29日時点)

代表取締役会長		野本 弘文
代表取締役社長	社長執行役員	高橋 和夫
代表取締役	副社長執行役員	巴 政雄
取締役	専務執行役員	星野 俊幸
取締役	常務執行役員	藤原 裕久
取締役	常務執行役員	高橋 俊之
取締役	常務執行役員	瀧名 節
取締役		金指 潔
取締役		渡邊 功
取締役		小長 啓一
取締役		蟹瀬 令子
取締役		宮崎 緑
取締役		島田 邦雄
取締役		清水 博
監査役		島本 武彦
監査役		秋元 直久
監査役		石原 邦夫
監査役		露木 繁夫

企業情報  
<https://www.tokyu.co.jp/company/>



株主・投資家の皆さまへ  
<https://www.tokyu.co.jp/ir/investors.html>



### 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会の議決権：毎年3月31日 期末配当：毎年3月31日 中間配当：毎年9月30日
株主名簿管理人 および特別口座の 口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
公告の方法	電子公告により行う <a href="https://www.tokyu.co.jp/koukoku/index.html">https://www.tokyu.co.jp/koukoku/index.html</a>

### 株式に関するお問い合わせ先

(住所・姓名などの変更、配当金の受取方法・振込先の変更、単元未満株式の買取・買増の請求など)

【証券会社に口座を開設されている株主さま】  
口座を開設されている証券会社にお問い合わせください。

【証券会社に口座を開設されていない株主さま】  
(特別口座の株主さま)  
連絡先：〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

**0120-782-031**

(フリーダイヤル・平日9:00~17:00)

URL：<https://www.smtb.jp/personal/agency/>

### 東急グループのサービスに関するお問い合わせ先

東急グループお客さまご案内窓口  
東急お客さまセンター

TEL：**03-3477-0109**

(平日 8:00~19:00 / 土日祝 9:30~17:30)

\* 年末年始などを除きます

\* 営業時間は変更となる場合があります





# TOKYU 100 Years time train

## 第1回 ～いまも息づく創業者のことば～



### 五島 慶太

#### Profile

1882年、長野県青木村の農家に生まれる。東京帝国大学を卒業後、鉄道院を経て1922年に、現東急(株)の前身となる目黒蒲田電鉄(株)を設立。

当社は来る2022年、創立100周年を迎えます。

時間旅行の列車に乗って、当社のこれまでの歩みを覗きに行きましょう。

今回は創業者・五島慶太が残したことばを、インタビュー形式でお届けします。

鉄道を拓き、まちをつくり、人を育て、東急グループの礎を築いた五島慶太の主な功績



1922 目黒蒲田電鉄(株)を設立



1934 東横百貨店を開業



1956 東急文化会館を開業



1959 伊東下田電気鉄道(株)を設立

忙しい日々にも耐えられる、健康の秘訣は？  
頭をまったく空にすることを稽古し、できるかぎり、安眠をとることである。  
その日の疲れは、その日のうちに回復し、翌日は、新しい英気をもって発足することを心掛けている。

### — 苦境に陥った時期はありますか？

時には社員の給与にも困難した。

10万円の借金をするのに保険会社に軒並み頭を下げて回り、みな断られて小雨の降る日比谷公園を渋沢秀雄君とションボリ歩いたこともあった。松の枝がみな首つり用に見えて仕方なかった。今にして思えば、すべて信念と忍耐力の問題であった。

### — 成功を勝ち取るには、何が必要でしょうか？

人の成功と失敗のわかれめは、  
第一に健康である。  
つぎには熱と誠である。

体力があって熱と誠があれば、かならず成功する。

— 仕事をやるうえで、一番大切にしている考えは？  
会社の経営に対し一点の私心もないことを最上の目標としている。  
私は会社を経営するに当たって自分の利益を考えたことも、自分の勢力を考えたことも、自分の地位を考えたことも、また自分の名誉を考えたこともない。会社と自分とは全く一体なりと考え、会社の利益は即ち自分の利益、会社の努力は即ち自分の努力、会社の社会的地位は即ち自分の社会的地位、会社の名誉は自分の名誉なりと考えてきた。

### お問い合わせ

東急株式会社 社長室 総務グループ

〒150-8511 東京都渋谷区南平台町5-6 TEL: 03-3477-6228(平日 9:30~12:30/13:30~17:00)



2021年6月



Printed in Japan